

図書室だより

5月

令和7年5月1日(木)発行
潮来市立潮来第一中学校図書室



さつき
【皐月】

耕作を意味する古語「さ」から、稲作の月として「さつき」になりました。早苗を植える月「早苗月（さなえづき）」が略されたという説もあります。

はちじゅうはちや
【八十八夜】 5/1

二十四節気の「立春」から88日目が八十八夜。季節の移り変わりの目安となる雑節のひとつで、稲の種まきや茶摘みの目安とされてきました。

りっか
《立夏》 5/5

「立夏」は、「夏が始まる日」です。春分と夏至の中間にあたる爽やかな季節で、読書にもスポーツにもぴったりの日です。ただし、強くなった紫外線と急に暑くなる日の熱中症には気を付けましょう。

しょうまん
《小満》 5/21

「小満」の頃は、いろいろな植物がすくすくと成長する季節です。万物が成長する「気」が満ち始める、というのがその名の由来です。秋に実った麦が実る時期でもあります。小満を過ぎると、梅雨の時期を迎えます。

☆図書室開放の約束☆

今年度の委員会メンバーが決まり、昼休みの図書室開放がスタートしています！図書室開放は以下のような約束で行っていますので、確認してください。

たくさんの人が図書室を利用してくれると嬉しいです♪中学校に読書タイムはありませんが、隙間時間に読書を進めてください☺

【開 放 日】 授業日 ※昼帰りの会や集会時は除く

【開放時間】 昼休み 月・水・金 12:55~13:10
火・木 12:55~13:25

【貸出冊数】 1人2冊まで

【貸出期間】 2週間

【そ の 他】 入室する際は、手指消毒をしてください。
利用者名簿に必ずチェックをしてください。
図書室内では静かに過ごしてください。

☆2025年本屋大賞、決定☆

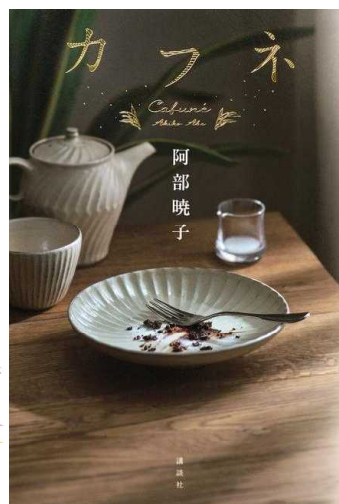
4月9日(水)に、「全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本 2025年本屋大賞」が決定しました！ノミネートされた10作品のうち、大賞に選ばれたのは『カフネ』でした☆

図書室には近日、今回の2025年本屋大賞ノミネート作品が全て揃う予定です！入荷したら、ぜひ気になる作品を図書室に借りに来てください♪

大賞 『カフネ』 阿部暁子／講談社

2位 『アルプス席の母』 早見和真／小学館

3位 『小説』 野崎まど／講談社



〔問題〕

作家・北杜夫は『楡家の人びと』で自分の父親を登場人物・楡徹吉のモデルにしました。医者であり高名な歌人である父親とは？

ア. 斎藤茂吉 イ. 若山牧水 ウ. 会津八一

【前号の答え】 ウ. 本

4月23日の「サン・ジョルディの日」には、親しい人に本を贈る習慣があります。本 외에도、バラの花も贈られるそうです。



☆オススメの本☆

ここでは、中学生の皆さんにオススメしたい本を紹介していきます！

「図解で学ぶ めくるめく日本語史の世界」(淡交社／刊 今野真二／著)

昔の人は、いったいどんな日本語を使っていたのか？「日本語の歴史」を紹介する解説書です。

平安時代までの日本語「古代語」、江戸時代以降の日本語「近代語」の二部構成で、様々な文献を基に、使用されている漢字や発音、言葉の使い方の特徴などを、かわいい図解とコラムを交えて説明します。例えば、16世紀に来日した宣教師がローマ字で書いた「キリシタン資料」によると、当時「母」は「faua (ファワ)」と発音されていたそう。知られざる日本語の変遷に驚かされます。

日本語の歴史を知ること、当時の文化や社会についても理解が深まるでしょう。



「令和忍法帖」(文藝春秋／刊 青柳碧人／著)

手足が壁面に吸い付き、どこでも登れる、妻子持ちの会社員。相手の懐から物を抜き取る術を使う、小学6年生女子。手裏剣などを投げさせたら百発百中のキャバクラ嬢。超人的な能力をもつ彼らは、警察の手に負えない事件の人知れず解決する、甲賀流の末裔です。

その前に立ちはだかる、アルパカを崇める新興宗教や、悪の陰陽師や忍者集団など、癖の強い敵たちとの激戦の行方は……？

トリックや暗号といった謎解き要素も盛り込んだ、忍者×ミステリーの連作短編集です。保育園の送り迎えに苦労したり、淡い恋に悩んだりする、忍者の意外に冴えない(?)日常にも目です。



5月の出来事

旅の日

5月16日(金)は旅の日。旅を愛する作家などにより結成された「日本旅のペンクラブ」が1988年に、忘れがちな旅の心や旅人とは何かという思索を改めて問いかけることを目的に提唱しました。

日付は、松尾芭蕉が『おくのほそ道』に旅立ったとされる1689年5月16日に由来しています。

皆さんは、最近旅行をしましたか？このGW中に出かけるという人もいるかもしれません。日常から離れ、非日常を満喫するのもいいですね(*^^*) 遠くに行かなくても、茨城県内にも素敵な観光スポットがたくさんあります。この機会に、茨城県の魅力を再発見してみたいかがでしょうか？



あやめ あやめ
白いあやめ
鶴のくちばしのように
開くとひと声たかく啼き立つ。
あやめ あやめ
白いあやめは
あかつきに開いて
誰にも開いたところを
見せたことがない。
白いあやめ
あやめの花。

あやめ

室生 犀星

